



山元海岸植樹会の開催



12月3日(土)、山元海岸の『緑の防潮堤』において山元海岸植樹会を開催しました。

仙台河川国道事務所と山元町では、仙台湾南部海岸における「緑の防潮堤」の整備を進めるにあたり、「緑の防潮堤」の取り組みに理解を深めていただき、震災の記憶を後世に繋いでいくことなどを目的に、今年度整備する試験施工区間の一部区間においてボランティア約100名を含む合計約150名により植樹会を開催しました。植樹会では、山元町の町木である「クロマツ」約800本を植樹しました。

仙台湾南部海岸(山元海岸)では、これまでに一連区間の堤防復旧が概ね完成しており、引き続き、減災機能の拡充に向けて、地元自治体と連携しながら「緑の防潮堤」の整備を検討して行きます。



植樹の様子



記念撮影



<開催概要>

- 開催日時: 平成28年12月3日(土) 10:00~12:00
- 開催場所: 宮城県亘理郡山元町高瀬地内(山元海岸山元地区海岸)
- 実施主体:
 - ・ボランティア(公募)
 - ・林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署(協力)
 - ・宮城県(協力)
 - ・山元町(事務局)
 - ・国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所(事務局)
- 参加者: 約150名(うち事務局約50名)
- 植樹規模: 植樹面積約0.1ha、クロマツ約800本



クロマツ

仙台湾南部海岸山元海岸



開会式(山元町長の挨拶)

天候にも恵まれ参加された皆さんは一生懸命植樹していました。会場の様子をご紹介します。



植樹の様子



植樹の様子



パネル展示の様子



植樹の様子



植樹した堤防



植樹したクロマツ

※「緑の防潮堤」の概要についてはバックナンバー Vol. 66をご覧ください。